

緑の担い手

「情熱をもって」

岩倉緑化産業株式会社

稲葉 涼

私は、令和3年12月に林業という新たな分野に就業しました、新人の稲葉です。

前職で県外への転勤が決まったことをきっかけに、父が経営する会社で林業に携わることを決めました。

これまで林業の知識や経験は全くなく、大変不安でしたが、会長である父や社長、そして一緒に働いている先輩方の支援に加えて、丁寧に優しく仕事を教えてもらっていることに感謝しております。

今は、「フォレストリーダー」資格者の兄から作業手順や工程管理、コスト管理について指導を受けています。実兄であることもあり、安心して仕事に従事することが出来ます。

現在、林業の現場においては、林業機械をメインに作業する事が多く、自分自身もチェーンソーや刈払機等を使い作業をしているので、一歩間

違えれば大事故につながってしまうゆえ、とても厳しく指導を頂いております。

この仕事を始めて3年目になり、日々の業務にも少しずつ慣れてきましたが、作業班の皆で一丸となつて一つの仕事に取り組み、無事故無災害で作業が終了した後は、達成感を感じられます。

今後の目標は、班の一員としてだけでなく、現場監督という立場で、現場作業や現場管理を任せてもらえるようになりたいと思っています。そして、何より情熱をもって作業に従事していきたいと考えています。



土場で先輩と休憩中(左 稲葉フォレストワーカー研修生)